

## 【測量】

### □基準点測量

既知点に基づき、新点である基準点の位置又は標高を求めます。  
座標系において、公共座標並びに任意座標どちらでも対応致します。  
作業としては、基本1チーム3名、トータルステーション又はGNSS機を使用して実施します。  
測量の要となる為、慎重な作業となります。

工程別作業区分

作業計画→選点→測量標の設置→観測→計算→品質評価→成果等の整理

### □地形測量

地形図や平面図を作成又は修正を行います。  
作業としては、基本1チーム3名、現地において電子平板、トータルステーション又はGNSS機を使用して地形地物を測定します。  
標高においては、トータルステーション又はGNSS機並びに自動レベルや電子レベルを使用して実施します。  
民間業務では、必要範囲・目的用途による精度面・重要構造物・不要構造物等をお客様と協議して必要とする図面を作成致します。  
地上型3Dレーザースキャナーを導入し、3次元CADの作成も取り扱っております。

工程別作業区分

作業計画→基準点の設置→細部測量→数値編集→補備測量→データファイル作成→品質評価→成果等の整理

### □応用測量

目的によって路線測量・河川測量・用地測量・その他に分けられます。

### □路線測量

設計における基本資料とする為、中心線測量・縦断測量・横断測量等により各種図面を作成します。

工程別作業区分

作業計画→線形決定→中心線測量→仮BM設置→縦断測量→横断測量→詳細測量→用地幅杭設置測量

### □用地測量

土地及び境界等について調査を行い、用地取得等に必要な資料及び図面を作成します。

工程別作業区分

作業計画→資料調査→復元測量→境界確認→境界測量→境界点間測量→面積計算→各種図面作成

1

### □工事測量

測量に於ける基本部分を基に、各種作業を行います。

基線測量  
杭芯設置  
動態観測  
沈下測定  
形状測定  
基準墨設置  
容量算出  
傾斜測定  
距離測定  
面積測定  
架空高測定

基準より新設構造物の各通りに対して控杭を設置します。  
新設構造物における杭設置箇所を現地に明示します。  
対象物の変位（XYZ）を、定期的に観測します。  
対象物の変位（Z）を、定期的に観測します。  
対象物の形状を詳細に測定して図面化を行います。  
新設構造物の各通り墨又は控墨を設置します。  
対象物の容量を測定します。  
対象物の勾配（傾き）を測定します。  
対象物どうしの距離を測定します。（離隔距離、保有距離、干渉確認）  
対象物を測定して面積を求めます。  
車高制限による高さを測定します。応用として、上部構造物もノンプリズム測定により測定可能となります。

### □各種申請に係る資料作成

申請に伴い、測量及び調査を行い資料を作成します。

### □その他

上記以外の作業についても気兼ねなくご相談ください。お客様のご要望に沿えるよう尽力致します。



基準点測量



水準測量



平面測量



平面測量 その2

2